教育機関の皆様へ

I T業界における仮想化教育の現状と 「仮想化基礎検定」について

NPO 法人パソコン整備士協会

■ IT業界では仮想化が主力の技術

国内の大手 SIer では、2年ほど前から仮想化の案件が前年比10倍程増えるという驚異的な伸びを見せている所もあるようです。

特に複数のサーバ機能を1台のハードウェア上で動作させる「サーバ仮想化」やクライアントの0Sやアプリケーションをサーバ上で動作させて画面情報やキーボードとマウスの情報をネットワークを経由してやり取りする「ホステッド・デスクトップ仮想化」の伸びは目を見張るものがあります。

クラウドを支えるメインの技術が仮想化であることも大きく後押し しています。

■ 仮想化エンジニアは大量に不足

急速な伸びを見せている仮想化ですが、圧倒的に技術者が不足しているのが現状です。特に最大手である VMware の技術者は、どこの SIer も喉から手が出るほど欲しがっています。

■ ベンダーの技術は段階を踏んで学習

仮想化技術は VMware を始め、Microsoft、Citrix などベンダー各社によって提供されており、システムの有効活用、安定稼動、コスト削減など様々な面で IT インフラの高度化に大きく貢献しています。しかし、各ベンダーが提供する仮想化の技術レベルは非常に高いもので、ベンダー資格に取り組む以前に、各自で基礎レベルから段階を踏んで学習をしていく必要があります。

■ 学校教育でカバーしきれていない仮想化の基礎技術

仮想化は「仮想化技術」という単体の技術だけで動作する訳ではありません。既存の技術が組み合わさって初めて仮想化技術が利用できます。例えば、サーバ仮想化では、共有ストレージの技術が必須となります。FC-SANや IP-SAN (iSCSI) といった技術を理解している必要がありますが、このストレージをカリキュラムに導入している情報系の学校は少ないのではないでしょうか。

■ 「仮想化基礎」がサポートする仮想化の基礎技術

パソコン整備士協会がご提供する「仮想化基礎」では、学校教育で不足していると思われる仮想化に関する基礎技術を網羅している教材となっています。

※ 詳しくは、「仮想化基礎検定」ホームページ http://www.kasouka.jp をご参照下さい。

■ 「仮想化基礎」は VMware などベンダー製品を学ぶ前段に利用

「仮想化基礎」を学ぶことによって、VMware を始めとする各ベンダーの製品を理解するための基礎知識が身に付きます。

■ 学生の就職に有利

前述のように SIer の仮想化エンジニアが不足している現在、仮想化の 基礎技術を身に付けることは就職に有利になることは言うまでもありま せん。

■「仮想化基礎」の実績

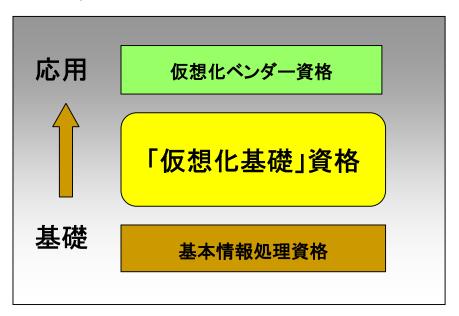
既に SIer の若手エンジニアが VMware の製品を学ぶ前段として、「仮想化基礎」を利用した研修を行っています。受講者の声は、「分かりやすい」「VMware の製品の操作をおぼえるだけでなく、その本質が理解できた」という声をいただいています。

■ 資格試験

仮想化基礎の技術を学ぶ目標として、パソコン整備士協会では資格試験 を行っています。就職を有利にするためにも資格試験合格を目指して 頑張っていただきいと思っています。

■ 資格試験の位置付け

仮想化基礎の資格試験は下図のように学校教育で目標とする資格と VMware を始めとする各ベンダーが認定する資格試験の間を埋める資格 となっています。



■ 学生の皆様向けに手頃な価格にてご提供

- ・ テキスト 3,500円(税込、別途送料要)※ 20冊以上購入の際、割引制度あり。パソコン整備士協会事務局までお問合せ下さい。
- ・ 検定料(学生割引価格) 8,400円(税込)※ ご参考までに一般価格は、12,600円(税込)となります。

学生の皆様にも、手軽にご活用頂けますよう検定料に付きましては、 上記学生割引価格を設けております。

但し、下記条件となります。

- ・ 学校*様にてお取り纏め頂いた上で、お申込み頂くこと。
- ・ バウチャーチケット 5 枚以上にて、お申込み頂くこと。※ 学校*は「学校教育法」にて定めるところの学校とします。

今後も、仮想化技術は急速な普及が見込まれます。SIerを始めとする コンピュータ関連企業の技術スタッフに限らず、今や中小規模の一般企業に おける情報システムスタッフにも必須のスキルとなりつつあります。

高度なレベルでの仮想化製品の運用には、各ベンダーが提供する資格の取得が必要であると認識しております。しかしながら、個々の技術者が将来にわたり、その技術レベルを継続的に向上させる為には、「基礎となる土台」、サーバ、デスクトップ、ネットワーク、ストレージなど広範にわたる仮想化の基礎技術、アーキテクチャを体系的に理解した上で、より高度なベンダー資格に取り組むことが大切であると考えております。

生徒様の技術力向上に『仮想化基礎検定/テキスト』をご活用頂けましたら幸いです。ご検討下さいますようよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人パソコン整備士協会 〒101-0034

東京都千代田区神田東紺屋町 28 番地 那智ビル 6 階 TEL 03-5297-2558 FAX 03-5297-7027

<u>http://www.kasouka.jp</u> (「仮想化基礎検定」専用サイト)

http://www.pc-seibishi.org